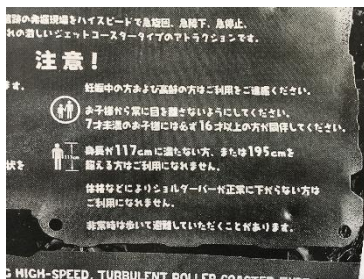


オープンプラン4年算数
「およその数」
～楽しそうだけど…大丈夫？～

4年生では、
およその数について学びます。
中でも子どもたちにとって難しいのは、
「以上、以下、未満」等の言葉の意味です。

遊園地への楽しい旅行。

今まで乗れなかったアトラクションに、
乗れるようになった瞬間は思い出に残ります。



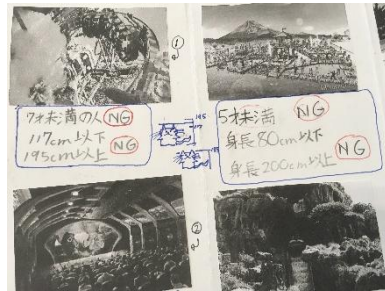
「弟が乗れなくて待っていた」
「僕は、年齢はOKでも、
いつも身長で引っかかっていた」
遊園地の注意書きは子どもたちの天敵です。

「7才未満のお子様には、
7才は含まれるのですか？」
16才以上の方には、
16才の人は含まれるのですか？」
まず、三種類の言葉の意味を確認しました。

今日はオリジナルの、
遊園地のパンフレットを作ります！



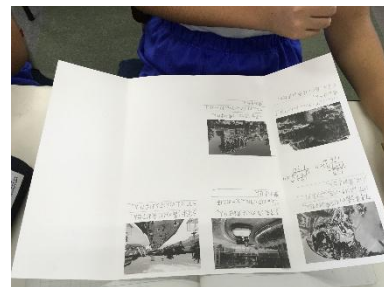
アトラクションを選んでパンフレットに貼り、



「以上、以下、未満」を使って、
注意書きを書き込んでいきます。
安全で楽しい遊園地が作れるでしょうか？



「この奥の乗り物乗ったことあるんだ。
ぱるぱるでしょ？」



「プールには風邪の人は入れないんだよ」
37℃以上の熱のある人は入れないそうです。
乗車人数、腹囲、終わった宿題の分量などを、
登場させたり…



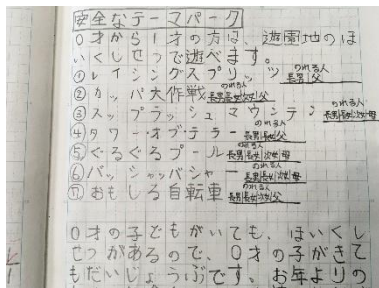
「安全に、テーマパークを、楽しもう 575」
人型を書いて図で表してみたり…



各々自由な発想で、
安全で楽しい遊園地作りを進めています。



表紙もつけて完成です。



パンフレットが完成した子どもは、
お客さんが来た時に備えて、
誰が乗れて誰が乗れないのか、
ツアーも考えました。

子どもの学習には、
その技能が、
具体的に、
どのような場で、
どのように必要なのかが、
とても重要です。

オープンプランの4年生では、
子どもにとって身近な題材を取り上げて、
自分たちの体験を基に、
必要性を感じながら行える活動をしています。